

竹フォークのつくりかた

○準備

- ① 研修室の机を2脚合わせて班ごとのテーブルにしましょう。
- ② 机の上に新聞紙を敷いておきましょう。

初めのかたち



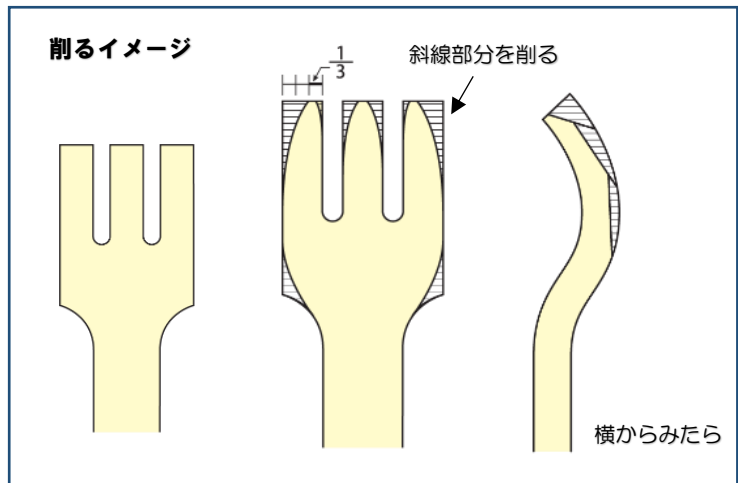
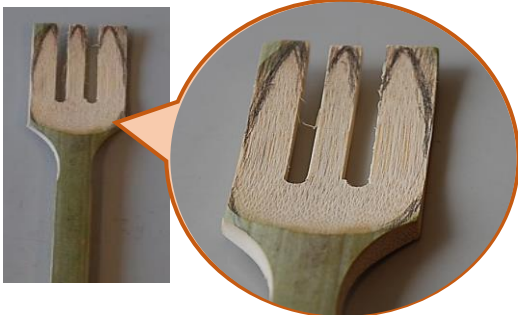
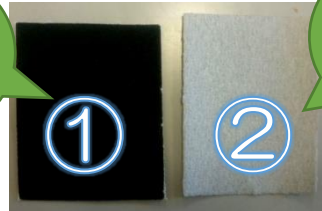
目が粗い

①

目が細かい

②

2種類の紙やすりを
使います。



- ① フォークの先（口に入れる部分）の削る部分を鉛筆でしるしをつけます。



- ② 鉛筆でしるしをつけた角ばった部分を紙やすり①（目の粗い方）で荒削りします。

- ③ 持ち手部分を削ります。持ったときの丸みを意識しながら削っていきましょう。

- ④ 真ん中部分は、やすりをすき間にはさみこんで削ります。



- ⑤ 裏側はフォークを寝かして削ります。
- ⑥ 全体的に削れたら、紙やすり②（目が細かい方）を使って削ります。

- ⑦ フォーク全体を手のひらで触ってみましょう。荒い仕上がりの所は紙やすりでしっかりと磨き、なめらかになったら完成です。

仕上げに食用油(オリーブオイル、サラダ油など)を布等にしみこませて、フォークに塗り込むと、つやが出て長持ちするも☆
家に帰ってからやってみるも〜
口に入れる前には、しっかり洗うも!

